



2005年8月1日

<報道各位>

神奈中ハイヤー株式会社
株式会社ジェ - シ - ビ -
サクサ株式会社

**神奈中ハイヤー、JCB、サクサの3社は、
タクシー市場において「おサイフケータイ®」を活用した
簡単、便利でスピーディーな決済システムの本格運用開始（国内初）
~新決済サービスは「QUICPay™」を使用~**

神奈中ハイヤー株式会社(本社:神奈川県厚木市、代表取締役社長:栗崎 康平、資本金:3億2,000万円)、株式会社ジェ - シ - ビ - (略称:JCB、本社:東京都港区、取締役社長:信原 啓也、資本金:66億1,610万円)および田村大興ホールディングス株式会社(東証:6675)の事業会社であるサクサ株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:吉岡 正紀、資本金:107億円)の3社はタクシー利用における簡単・便利な決済システムを構築し、非接触ICを用いた汎用決済サービス「QUICPay™」の本格運用を2005年8月4日から関連会社を含めた全車でスタートいたします。

なお、タクシー利用における非接触ICを用いたクレジット決済サービス本格運用開始は国内初となります。

【本格導入までの経緯】

神奈中ハイヤー、JCBおよびサクサの3社は、さらなる顧客満足度の向上を図るため、タクシー利用におけるJCBの簡単・便利な新決済サービス「QUICPay」を本格導入する方針を決定、3社合同で実証実験を2004年11月から2か月間実施してまいりました。本実験では、神奈中ハイヤーのフィールド提供のもと、「QUICPay」決済スキームをJCB、タクシー車内の決済端末(「車載端末」)と神奈中ハイヤーの本社および営業所に設置する利用データ処理システムをサクサが提供いたしました。

【本格運用について】

今般の本格運用においては、神奈中ハイヤー(467車両)、二宮神奈中ハイヤー(38車両)、神奈中サガミタクシー(32車両)、神奈中ハイヤー横浜(104車両)の保有する641車両で「QUICPay」の利用ができるようになります。

お客様は、事前に「QUICPay」サービスにお申し込みいただき、お手持ちのJCBカードをご登録いただいた「QUICPayモバイル(おサイフケータイ)」「(1)または「QUICPayカード」(非接触ICカード)のどちらかをお選びいただけます。おサイフケータイを使用しているお客様は、タクシーの乗車料金をタクシメータと連動した「車載端末」に携帯電話をかざすだけで決済が完了します。非接触ICカードをお持ちのお客様もおサイフケータイと同様に決済ができます。これは、お客様のおサイフケータイに搭載された「QUICPay」で決済するもので、

JCB



神奈中ハイヤー



田村大興サクサグループ

お客様はスピーディに支払いを終えることができ、ご利用料金は、ご登録いただいたJCBカードで他のご利用分と合算で後日請求されます。

1. 「QUICPayモバイル」を利用するには、あらかじめ、アプリケーションをおサイフケータイにダウンロードする必要があります。



【導入効果】

「QUICPay」の導入により、決済処理が1秒以内に完了するうえ、お客様にとっては、サインレスで暗証番号の入力も不要なため、クレジットカード決済に比べて決済が簡便になり、利便性の飛躍的な向上を実現しました。今まではタクシー乗車時のクレジットカードの利用シーンとしては、長距離乗車されたお客様が比較的高額の乗車料金をお支払いすることが多かったのですが、簡便かつスピーディに決済ができるため、今後は、小額でも気兼ねなく決済ができるようになります。また、乗務員のタクシー内での決済処理も簡素化し、処理時間が短縮されるとともに、本社・営業所での集計作業も簡素化できます。従来よりも運用が効率化される等、タクシー事業者にとっても、大きな効果があります。

神奈中ハイヤー、JCB、サクサの3社は、今後も「QUICPay」を活用した、タクシー利用環境の向上を目指し、決済利便性だけでなく、さらなるお客さま満足度の向上に努めてまいります。

「おサイフケータイ」は株式会社NTTドコモの登録商標です。



神奈中ハイヤー株式会社

バス会社大手の神奈川中央交通株式会社（東証 1 部）の子会社で、神奈川県を中心に 6 4 1 台（グループ会社含む）の車両を運行するタクシー会社。IT を活用した迅速配車システムで運輸大臣賞受賞。IC カードを利用して、お客様が目的地までの経路説明をすることなくお送りする通称「お送りさん」サービスを提供。日本で初めて「ハローキティタクシー」を運行するなど業界の先端を走っています。

株式会社ジェーシービー

業界最大手のクレジットカード会社であり、日本発唯一の国際クレジットブランド運営主体。「決済総合ソリューション企業」として、長年のクレジットカード事業で培った与信・決済のノウハウ・スキル等を活かし、様々な業態に新しいソリューションを提供しています。

サクサ株式会社

田村電機と大興電機が経営統合し、田村大興ホールディングス株式会社の事業会社として、平成 16 年 4 月に設立。ビジネスホンを主力としたネットワークソリューション事業と非接触 IC カード技術を生かしたセキュリティソリューション事業を展開。交通ソリューションとして、バス・鉄道・タクシー業界向けに非接触 IC カードを利用したさまざまなシステムを提供しています。

以 上

< 本件に関する報道関係者からのお問合せ先 >

神奈中ハイヤー株式会社 自動車部 乗用課 こばやし たくち 小林・田口
TEL : 0 4 6 - 2 5 0 - 8 6 8 2

株式会社ジェーシービー 企画部 渉外グループ ひろわたり かみむら 廣渡・上村
TEL : 0 3 - 5 7 7 8 - 8 3 3 7 JCB ホームページ : <http://www.jcb.co.jp/>

サクサ株式会社 総務部 総務広報 はせがわ ふくだ 長谷川・福田
TEL : 0 3 - 3 4 9 3 - 5 1 1 3 サクサホームページ : <http://www.saxa.co.jp/>

参考

「QUICPay (クイックペイ) とは」

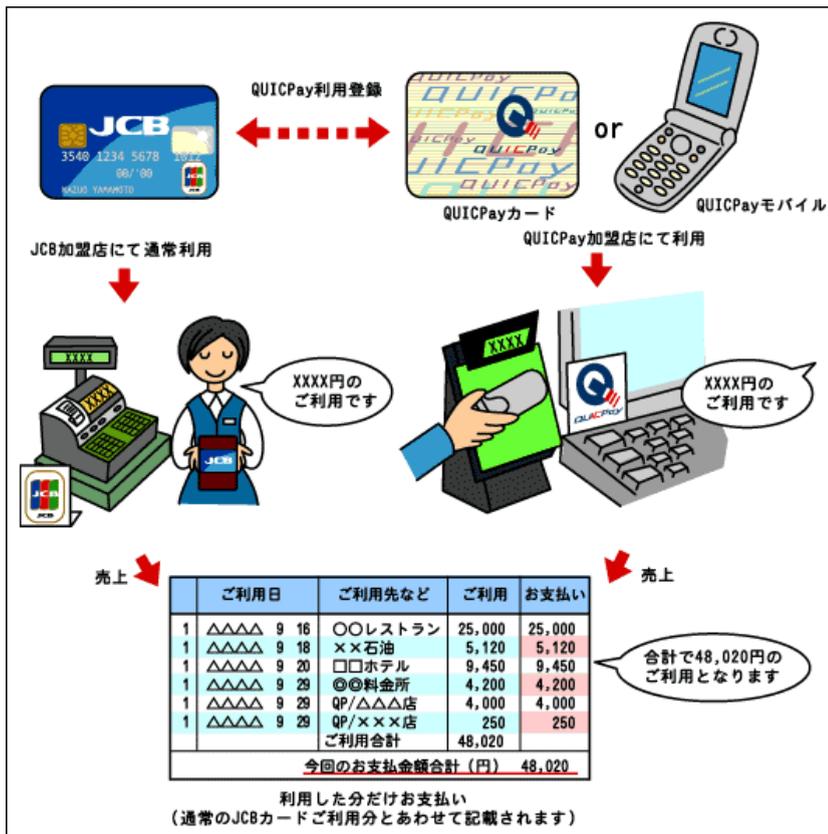
JCBが2005年4月4日から開始した新決済サービスで「Quick & Useful IC Payment」の略です。「QUICPay」は事前に電子バリューなどのチャージを行う必要なく、ポストペイ(後払い)方式でスピーディーなクレジット決済を行うことができるサービスです。クレジットカード保有者が、「QUICPay」サービスにお申し込みいただくだけで、指定したクレジットカードのご利用限度額の一部を非接触ICカードで別管理でき、スピーディーかつ簡便な決済が実現されます。

なお、「QUICPay」でのご利用分は、すでにお持ちのクレジットカードと合算され、後日請求されるため、ご利用者にとってはポイントやマイル等のクレジットカードに付帯するサービスもそのまま享受できます。後払いとなるため、プリペイド方式の様に支出用途を固定されることもなく手元資金の流動性も損なわれません。これらの意味でも、クレジットカードの利点を最大限に活かした決済サービスとなっております。

また、非接触ICを利用した最大の特長の一つである通常利用時の処理スピードは1秒以内を実現しており、店頭におけるレジ混雑の緩和が見込まれるため、利用者にとっては待ち時間の短縮、店舗側にはレジ稼働効率アップによる来店顧客の増大という大きなメリットをもたらします。

さらに「QUICPay」は、非接触ICチップ搭載媒体をカード形態に限定せず、利用者のニーズによって同規格の非接触ICチップを搭載したNTTドコモの「おサイフケータイ」にも対応可能としたのも大きな特長です。今後携帯電話の通信機能を利用し、利用者が場所を選ばずあらかじめ与信枠更新を実施したり、加盟店から特売情報やクーポンの配信を受けたうえで来店したり、利用履歴確認を携帯電話の画面で行うなどの付加サービスの提供をおこなう事が可能となる予定です。

<イメージ図>



「QUICPayモバイルとは」

JCBの簡単・便利な非接触IC決済サービス「QUICPay」を、NTTドコモのおサイフケータイに対応したサービスで、事前に電子バリューなどのチャージを行う必要なく、ポストペイ(後払い)方式でスピーディーなクレジット決済を行うことができます。JCBカード会員がQUICPayサービスにお申し込みいただき、NTTドコモの非接触ICチップ搭載の携帯電話端末(おサイフケータイ)に、専用のアプリケーションをダウンロードすることにより、本サービスをご利用いただくことができます。